

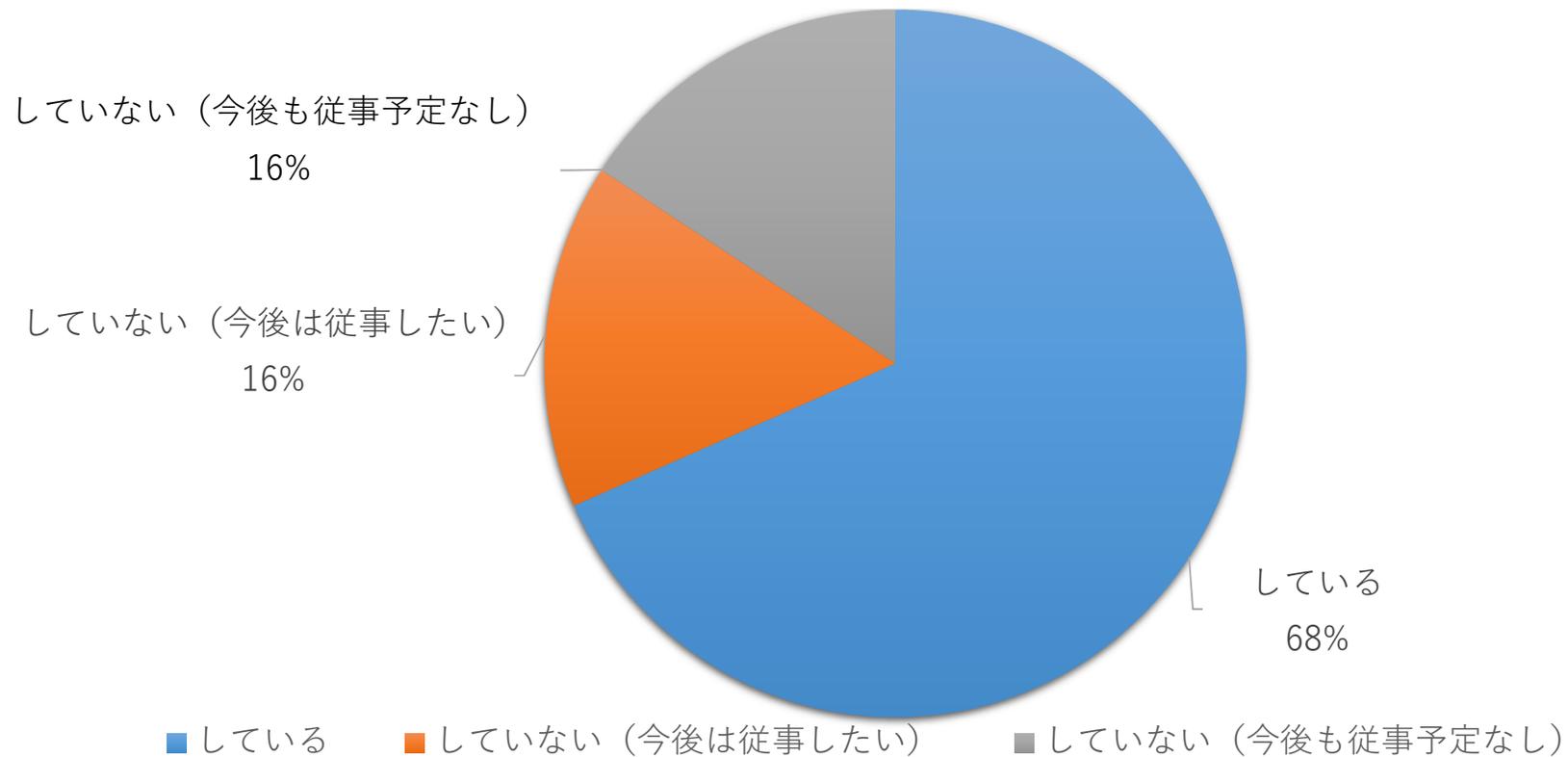
医療的ケア児等コーディネーター養成 研修修了者の実態調査結果について

千葉県障害福祉事業課 療育支援班

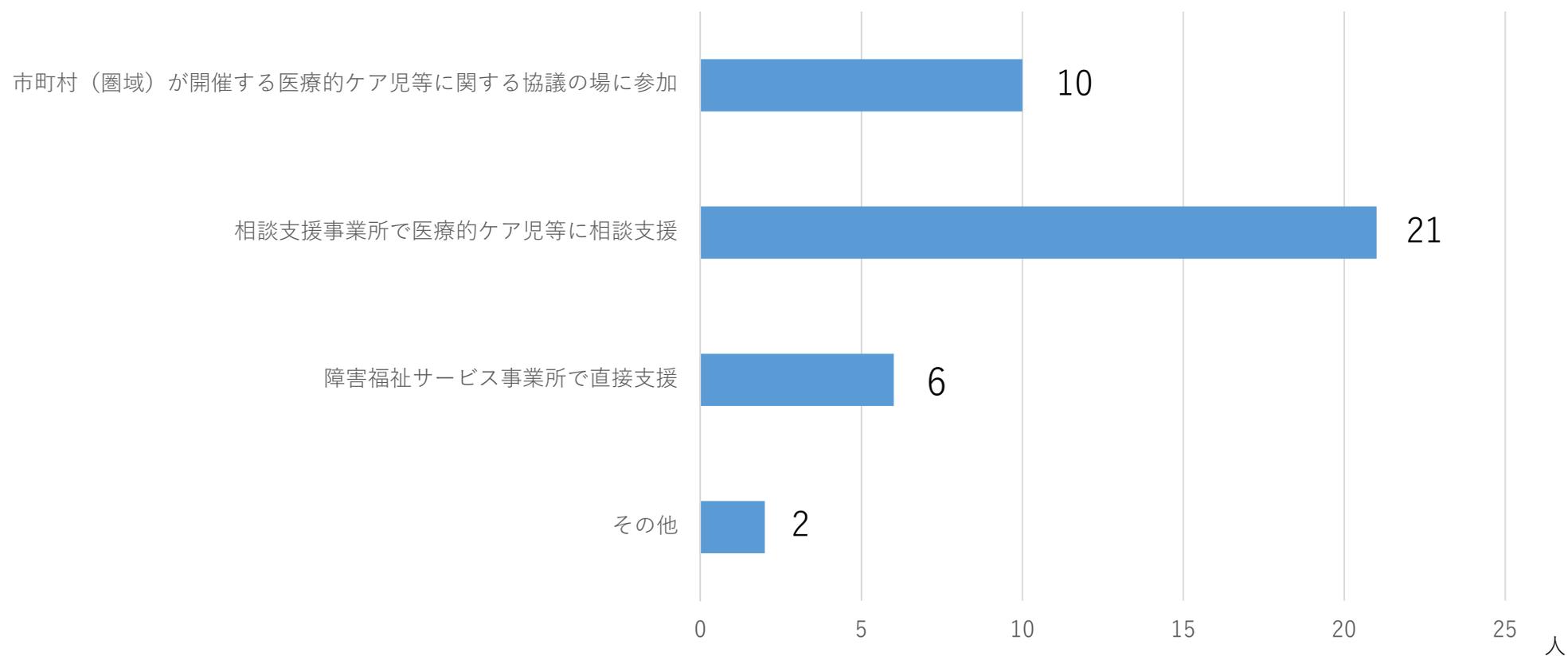
実態調査について

- 平成30年度・令和元年度「千葉県医療的ケア児等コーディネーター養成研修」修了者を対象に今年9月に実施。
- 回答率は50%（76人中、38人回答）
- 調査内容は下記3つ。
 - ①現在医療的ケア児者や、重症心身障害児者（以下、「医療的ケア児等」という。）に関する支援に従事しているか
 - ②医療的ケア児等の支援に関して不安なことはあるか
 - ③市町村、圏域ごとの医療的ケア児等の受入先は十分に確保されているか

研修修了者の医ケアに関する従事状況



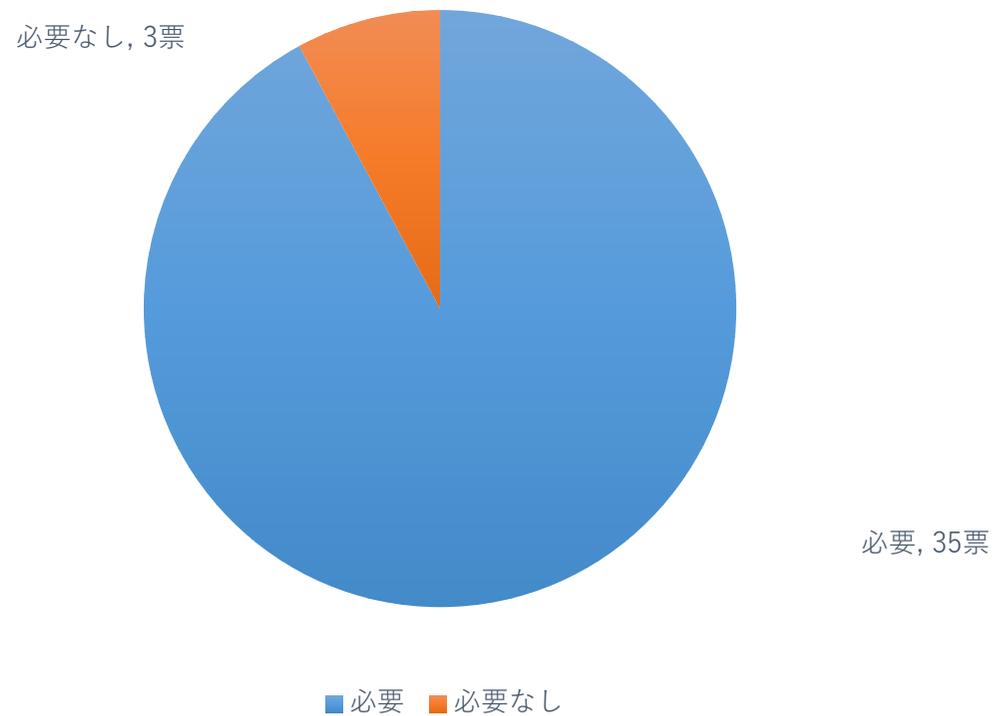
していると回答した方の従事内容



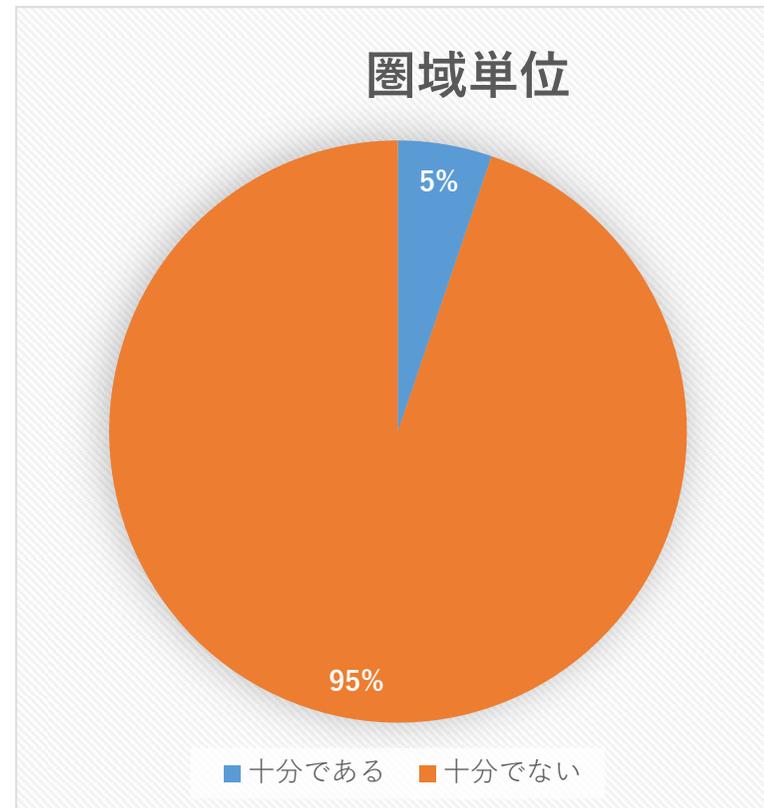
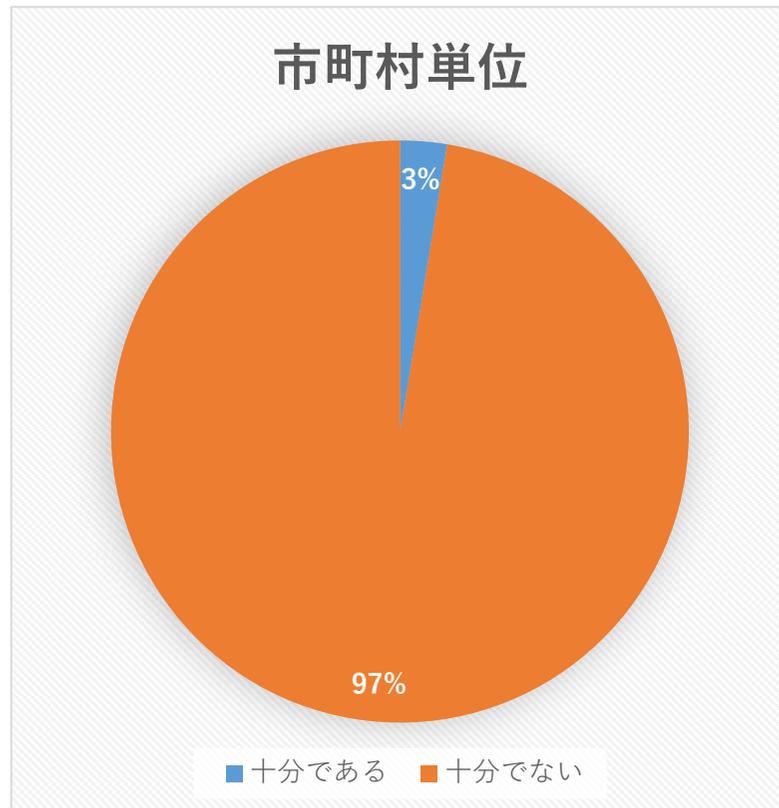
医療的ケア児等の支援に関する不安なこと

- 社会資源が少ない
- 災害時の支援体制の確保が難しい
- 相談支援を実施するにあたり、他の障害児に比べ、時間、お金、知識を要するため、経営上の費用対効果が低い
- 医療的ケアに関する最新の情報を知る機会がない

医ケアフォローアップ研修は必要か



医療的ケア児等の受入先は十分確保されているか



受入先が不十分な理由について

- 社会資源不足（短期入所、日中活動先等）
- 災害時の対応の未整備
- 地域課題を話し合える行政や地域の医療資源との話し合いの場がない